

## 平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 2 月 7 日

会 社 名 遠州トラック株式会社

（ JASDAQ ・ コード番号： 9057 ）

（ URL <http://www.enshu-truck.co.jp/> ）

問 合 せ 先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 澤 田 邦 彦 T E L : ( 0538 ) 42 1111  
責任者役職・氏名 取締役管理本部長 寺 田 正 彦  
兼 経 理 部 長

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有 税金費用の計算等については、一部簡便的な方法を採用しております。  
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

#### （ 1 ） 経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切捨て）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	11,623	( 6.7 )	890	( - )	825	( - )	494	( - )
16 年 3 月期第 3 四半期	10,895	( - )	-	( - )	-	( - )	-	( - )
(参考)16 年 3 月期	14,498		984		953		534	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
17 年 3 月期第 3 四半期	66	65	-	-
16 年 3 月期第 3 四半期	-	-	-	-
(参考)16 年 3 月期	71	57	-	-

（注）1. 営業収益、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。  
2. 当連結会計年度より四半期財務・業績の開示を行っておりますので、営業利益、経常利益、四半期純利益及び 1 株当たり四半期純利益については、前年同四半期実績及び増減率を記載しておりません。

#### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、上期の景気回復基調から円高の影響により若干失速し、年末の繁忙期も特別な動きもなく閉塞状態にありました。当物流業界においても貨物取扱量は減少傾向にあり、引き続き運賃も軟調でありました。

こうした状況の中、当社グループでは物流商品創出に向け、成熟した荷主主導の販売支援の川下物流から工場内および調達の川上物流に物流市場を求め、荷主に積極的な合理化提案を推進してまいりました。さらに、流通センター運営、物流加工業務と販売チャネルを広げ、高付加価値物流での高収益体質を目指し取り組んでまいりました。一方、経営体質の強化を図るべく、静岡県西部地区に集中する経営資源を最大限有効活用するとともに、設備投資の抑制、不採算部門の徹底的見直しを行い、効率経営を追求してまいりました。

また、連結子会社である株式会社藤友物流サービスで立ち上げた新規荷主も軌道に乗せることができました。

この結果、連結営業収益は 116 億 23 百万円（前年同期比 6.7% 増）となりました。利益面におきましては上記の改善により、連結営業利益は 8 億 90 百万円、連結経常利益は 8 億 25 百万円、連結四半期純利益は 4 億 94 百万円となりました。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨て)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	21,709	8,999	41.5	1,214 01
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	21,442	8,582	40.0	1,156 09

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	873	293	480	808
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	1,197	1,515	325	712

(注) 当連結会計年度より四半期財務・業績の開示を行っておりますので、前年同四半期実績については記載しておりません。

## [ 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は8億8百万円となり、前連結会計年度末より95百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

## ( 営業活動によるキャッシュ・フロー )

営業活動の結果得られた資金は8億73百万円となりました。これは税金等調整前四半期純利益が8億95百万円、減価償却費が4億51百万円および仕入債務の増加が2億94百万円ありましたが、売上債権の増加が2億87百万円および法人税等の支払額が4億90百万円あったことなどによるものです。

## ( 投資活動によるキャッシュ・フロー )

投資活動の結果使用した資金は2億93百万円となりました。これは有形固定資産の売却による収入が5億54百万円ありましたが、有形固定資産の取得による支出が6億48百万円、無形固定資産の取得による支出が56百万円および投資有価証券の取得による支出が92百万円あったことなどによるものです。

## ( 財務活動によるキャッシュ・フロー )

財務活動の結果使用した資金は4億80百万円となりました。これは主に借入金の返済によるものであります。

## 添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書、四半期連結剰余金計算書、  
(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

以上

## [参 考]

## 1. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

	営業収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	15,518	1,051	600

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 79円 51銭

## [ 業績予想に関する定性的情報等 ]

物流業界における取扱量は、全国的に3年連続で減少しており、引き続き運賃水準は軟調であるものの、既存荷主へのSCM(サプライチェーンマネジメント)による全体最適物流の提案効果と新規荷主の開発により、第3四半期までの営業収益は当初の予想通り推移しております。また、原価面においても稼働率、積載率、回転率の徹底的見直しにより、経常利益も計画通り推移しており現時点においては、平成16年11月9日付発表の業績予想値を変えておりません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

2. 平成 17 年 3 月期 個別第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況

（百万円未満切捨て）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	10,592	( - )	855	( - )	800	( - )	478	( - )
16年3月期第3四半期	-	( - )	-	( - )	-	( - )	-	( - )
(参考)16年3月期	13,354		973		955		544	

	1株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第3四半期	64	60	-	-
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	72	98	-	-

(注) 1. 営業収益、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。

2. 当連結会計年度より四半期財務・業績の開示を行っておりますので、前年同四半期実績及び増減率を記載しておりません。

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産		株主資本		株主資本比率	1株当たり 株主資本	
	百万円		百万円		%	円	銭
17年3月期第3四半期	20,696		8,915		43.1	1,202	63
16年3月期第3四半期	-		-		-	-	-
(参考)16年3月期	20,569		8,512		41.4	1,147	97

(注) 当連結会計年度より四半期財務・業績の開示を行っておりますので、前年同四半期実績については記載しておりません。

(3) 平成 17 年 3 月期の個別業績予想（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

	営業収益		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円	
通 期	14,291		992		567	

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 75円 14銭

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## 1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 資 産 の 部 )		%		%
流 動 資 産				
現金及び預金	832		733	
受取手形及び営業未収金	2,425		2,195	
たな卸不動産等	582		663	
繰延税金資産	56		55	
その他流動資産	298		192	
貸倒引当金	5		2	
流 動 資 産 合 計	4,189	19.3	3,837	17.9
固 定 資 産				
1.有形固定資産				
建物及び構築物	5,302		5,599	
機械装置及び運搬具	525		464	
土地	9,545		9,547	
建設仮勘定	52		49	
その他有形固定資産	61		42	
有 形 固 定 資 産 合 計	15,487	71.3	15,703	73.2
2.無形固定資産				
連結調整勘定	5		7	
その他無形固定資産	354		353	
無 形 固 定 資 産 合 計	359	1.7	361	1.7
3.投資その他の資産				
投資有価証券	610		497	
従業員長期貸付金	13		15	
長期貸付金	224		248	
繰延税金資産	-		15	
その他投資	826		766	
貸倒引当金	2		2	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	1,672	7.7	1,540	7.2
固 定 資 産 合 計	17,519	80.7	17,605	82.1
資 産 合 計	21,709	100.0	21,442	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 負 債 の 部 )		%		%
流 動 負 債				
支払手形及び営業未払金	1,678		1,383	
短期借入金	4,158		4,712	
未払法人税等	177		249	
賞与引当金	25		80	
その他流動負債	438		336	
流 動 負 債 合 計	6,477	29.8	6,762	31.6
固 定 負 債				
社 債	500		500	
長期借入金	5,474		5,303	
退職給付引当金	100		101	
繰延税金負債	3		-	
その他固定負債	124		165	
固 定 負 債 合 計	6,202	28.6	6,070	28.3
負 債 合 計	12,680	58.4	12,832	59.9
( 少 数 株 主 持 分 )				
少 数 株 主 持 分	29	0.1	28	0.1
( 資 本 の 部 )				
資 本 金	1,284	5.9	1,284	6.0
資 本 剰 余 金	1,079	5.0	1,079	5.0
利 益 剰 余 金	6,615	30.5	6,226	29.0
その他有価証券評価差額金	112	0.5	81	0.4
自 己 株 式	92	0.4	90	0.4
資 本 合 計	8,999	41.5	8,582	40.0
負債、少数株主持分及び資本合計	21,709	100.0	21,442	100.0

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成15年4月1日〕 〔至平成16年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%
営業収益	11,623	100.0	14,498	100.0
営業原価	10,416	89.6	13,086	90.3
営業総利益	1,206	10.4	1,412	9.7
販売費及び一般管理費	315	2.7	427	2.9
営業利益	890	7.7	984	6.8
営業外収益	25	0.2	82	0.6
受取利息及び配当金	15		17	
受取保険配当金	3		55	
その他	6		9	
営業外費用	90	0.8	114	0.8
支払利息	57		87	
その他	32		26	
経常利益	825	7.1	953	6.6
特別利益	110	0.9	70	0.5
特別損失	40	0.3	14	0.1
税金等調整前四半期(当期)純利益	895	7.7	1,009	7.0
税金費用	400	3.4	481	3.3
少数株主利益又は少数株主損失( )	0	0.0	6	0.0
四半期(当期)純利益	494	4.3	534	3.7

### 3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成15年4月1日 至平成16年3月31日〕	
	金 額		金 額	
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		1,079		1,070
資本剰余金増加高				
自己株式処分差益	-	-	9	9
資本剰余金四半期末(期末)残高		1,079		1,079
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		6,226		5,797
利益剰余金増加高				
四半期(当期)純利益	494	494	534	534
利益剰余金減少高				
1. 配 当 金	96		95	
2. 役 員 賞 与	9	105	9	104
利益剰余金四半期末(期末)残高		6,615		6,226

4.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	
	当第3四半期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年12月31日〕	前連結会計年度 〔自平成15年4月1日〕 〔至平成16年3月31日〕
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	895	1,009
減価償却費	451	589
受取利息及び受取配当金	15	17
支払利息	57	87
投資有価証券売却益	-	68
売上債権の増減額(増加：)	287	105
たな卸資産の増減額(増加：)	80	54
その他の債権の増減額(増加：)	36	12
仕入債務の増減額(減少：)	294	180
未払消費税等の増減額(減少：)	20	19
その他の債務の増減額(減少：)	47	3
割引手形の増減額(減少：)	58	143
役員賞与の支払額	9	9
その他の	62	32
小計	1,401	1,810
利息及び配当金の受取額	17	17
利息の支払額	54	85
法人税等の支払額	490	545
営業活動によるキャッシュ・フロー	873	1,197
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	648	1,184
有形固定資産の売却による収入	554	24
無形固定資産の取得による支出	56	115
投資有価証券の取得による支出	92	134
投資有価証券の売却による収入	29	159
その他の投資による支出	72	133
その他の投資による収入	39	115
貸付による支出	40	282
貸付金の回収による収入	21	36
その他の	28	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	293	1,515
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(減少：)	950	350
長期借入による収入	2,181	2,063
長期借入金の返済による支出	1,613	2,030
自己株式の売却による収入	-	78
自己株式の取得による支出	1	39
配当金の支払額	96	95
財務活動によるキャッシュ・フロー	480	325
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	6
現金及び現金同等物の増減額(減少：)	95	0
現金及び現金同等物の期首残高	712	711
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	808	712